

法律学演習Ⅲ

科目ナンバリング SEM-401
選択 2単位

天日 隆彦

1. 授業の概要(ねらい)

歴史認識問題は今日、日本の政治外交における重要なテーマの一つとなっている。演習では、歴史をめぐっては多様な見方があることを理解し、幅広い教養と倫理観を身につける。

2. 授業の到達目標

歴史認識問題に関する基礎知識を修得する。歴史問題に関する自分の考えを論理的に説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度(発表及び討論)40%、期末レポート60%。

4. 教科書・参考文献

教科書
読売新聞戦争責任検証委員会 『検証 戦争責任(上)』 中公文庫
必要に応じプリントを配布する
参考文献
特になし

5. 準備学修の内容

発表、討論、レポートに向けて、書籍、新聞、雑誌記事などを調べ準備をすること。

6. その他履修上の注意事項

授業中の私語など迷惑となる行為は厳禁する

7. 授業内容

- 【第1回】 自己紹介、演習全体の見取り図、成績評価の方法の説明、発表者の割り当てなど
- 【第2回】 歴史認識問題全般について学ぶ
講義、討論
- 【第3回】 歴史認識に関する新聞報道について学ぶ
講義、討論
- 【第4回】 教科書から学ぶ(1)戦争責任
発表、討論
- 【第5回】 新聞報道を素材に学ぶ(1)
発表、討論
- 【第6回】 教科書から学ぶ(2)参謀の役割
発表、討論
- 【第7回】 新聞報道を素材に学ぶ(2)
発表、討論
- 【第8回】 教科書から学ぶ(3)革新運動
発表、討論
- 【第9回】 新聞報道を素材に学ぶ(3)
発表、討論
- 【第10回】 教科書から学ぶ(4)12月8日の日記
発表、討論
- 【第11回】 新聞報道を素材に学ぶ(4)
発表、討論
- 【第12回】 教科書から学ぶ(5)日本の対外認識と国際感覚
発表、討論
- 【第13回】 新聞報道を素材に学ぶ(5)
発表、討論
- 【第14回】 教科書から学ぶ(6)石油エネルギー
発表、討論
- 【第15回】 まとめ
講義、討論